

議長職における引き継ぎ事項について

1. 議会におけるDX化の環境が整いつつあるなか、導入したICT機器・ソフトなどを議員自身が十分に活用できるよう、議員研修を開催するなど、議会全体でスキルアップを図ること。
また、下半期には、議場改修も予定されており、その改修の進捗状況を注視すること。
2. 議会広聴機能の更なる強化を図るため、議会報告会や各種団体との懇談会及び高校生議会など、市民からの意見を聴取する多様な機会を積極的に設け、内容についても充実を図ること。
3. 議会広報広聴機能強化のため、地域団体が開催する行事・イベントに参画するなど「アウトリーチ事業」への取り組み強化を進めている。
この事業の継続、並びに企画のブラッシュアップを図ること。
4. 各常任委員会活動の成果として、政策提言へとつなげられるよう、調査研究を積極的に行えるように努めること。
5. 多様な人材が議会に参画できるよう、環境整備を図ると共に、議会広報においては、多世代に情報が伝わるようSNSなどの様々な媒体を活用した情報発信をすること。

令和6年6月28日

可児市議会議長 澤野 伸